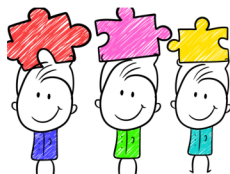


入場無料



子どもの「今」を支え、「希望ある未来」へつなげる
市民活動応援フォーラム2025

“学校へ行かない選択”に寄り添う 居場所活動の今とこれから



2026. **3.12** (木)

10:00-12:30 (OPEN9:30)

オルタナティブ生活館 地下スペースオルタ
新横浜駅徒歩7分 地図裏面

『学校に行かない子どもが見ている世界』

基調講演

西野 博之氏

認定NPO法人

フリースペースたまりば 理事長



川崎市子ども夢パーク・フリースペースえん他、各事業総合アドバイザー。1986年より不登校児童・生徒や高校中退した若者の居場所づくりにかかわる。1991年、川崎市高津区にフリースペースたまりばを開設。不登校児童・生徒やひきこもり傾向にある若者たち、さまざまな障がいのあるひとたちとともに地域で育ちあう場を続けている。2003年7月にオープンした川崎市子ども夢パーク内に、川崎市の委託により公設民営の不登校児童・生徒の居場所「フリースペースえん」を開設、その代表を務め、2006年4月より川崎市子ども夢パークの所長に就任。2021年3月までの15年間所長を務めた。

神奈川大学非常勤講師 精神保健福祉士 (公財)かながわ生き生き市民基金評議員



著書紹介
『マンガでわかる! 学校に行かない子どもが見ている世界』
(KADOKAWA)

後援 (細字は申請中)

神奈川県/横浜市/川崎市/相模原市/(公財)神奈川ゆめ社会福祉財団/(公財)横浜YMCA
JA横浜/神奈川県生活協同組合連合会/生活協同組合ユーコープ/生活クラブ生活協同組合

主催 お問合せ・申し込み

公益財団法人 かながわ生き生き市民基金

☎ 045-620-9044

<https://lively-citizens-fund.org/>

お申込みは
こちら➡➡



パネルディスカッション



“学校へ行かない選択”に寄り添う居場所活動の今とこれから ～地域での『学校に行かない子どもたちの居場所』活動の報告とこれからめざすこと～

コーディネーター

認定NPO法人フリースペースたまりば

理事長 西野 博之氏

パネリスト

NPO法人子どもと共に歩むフリースペースたんぽぽ（横浜市）

理事長 青島 美千代氏



2008年、横浜市鶴見区で「学校に行かない子どもたちが安心して過ごせる安全な居場所をつくりたい」という親たちの思いから、不登校の子どもや若者たちのためのフリースペースをオープン。2014年からはNPO法人として、居場所づくり、相談・学習支援、保護者の交流を通じて、子どもや若者の自立と成長を支援。「自分らしく」「人とつながる」「好きなものを見つける」「みんなで作る場所」を大切に活動している。

★かながわ生き活き市民基金での助成実績

福祉たすけあい助成(3期、9期)、新型コロナ対応緊急応援助成、JA横浜子どもの未来支援助成

わわわのわ（茅ヶ崎市）

代表 菊地 萌氏



2023年から茅ヶ崎市の里山地域を拠点に、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりや、親子の学びを支える活動を展開。自然の中で自由に遊べる「わわわひろば」「茅ヶ崎里山プレイパーク」／遊びの中から学びの多様性を引き出す「アソナプロジェクト」／子どもや子育て世代の声を社会に届ける「アドボカシー活動」など、多様な取り組みを通じて、地域に根ざした“みんなの居場所”を育む。目指しているのは、教育・福祉・地域づくりの垣根を越え、誰もがそのままいられる場所。

★かながわ生き活き市民基金での助成実績

福祉たすけあい助成(21期、23期)

主催者あいさつ

昨年度の市民活動応援フォーラムでは、多くの皆さまのご参加をいただき、市民の力が地域を支えることの意義を改めて実感しました。

今年度は第2弾として、「学校へ行かない選択」に寄り添う居場所活動をテーマに開催いたします。不登校の子どもたちが増える中で、地域には多様な居場所や支援の場が求められています。子どもたちが安心して過ごし、自分らしく成長できる環境づくりは、私たち市民の手で広げていけるものです。本フォーラムでは、実際に活動されている方々の声を通して、居場所活動の意義や課題を共有し、これからの地域のあり方を共に考える機会としたいと思います。新たに活動を始めようとする方へのヒントや後押しにもなれば幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

会場のご案内

